

すくすく園では、お子様が病気の回復期にお預かりしています。普段は元気いっぱいの子ども達も疲労で体調を崩すこともあります。ご家庭でもかかりやすい病気についての症状と正しい対応を知っていればあわてずに済みます。鳥取県中部感染症流行情報を参考にいただき、手洗い、消毒、うがい、マスク着用を徹底しながら病気に負けないように体調管理を心がけていきましょう。

鳥取県中部感染症流行情報

疾病名	第1週	第2週	第3週	第4週
インフルエンザ	×	×	×	×
感染性胃腸炎	×	×	×	×
水痘（水ぼうそう）	×	×	×	×
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	△	×	△	×
手足口病	×	×	×	×
ヘルパンギーナ	★	★	★	★
咽頭結膜熱	×	×	○	△
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	×	×	×	×
流行性角結膜炎	×	×	×	×
マイコプラズマ肺炎	×	×	×	×
伝染性紅斑	×	×	×	×
RSウイルス感染症	◎	△	△	△

★警報発令中

◎流行している

△散発

○やや流行している

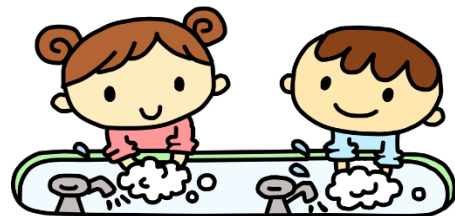
×患者発生極少又はなし

今月の気になる病気

ヘルパンギーナ

どんな症状？

- ・潜伏期間は、3～6日
- ・突然の発熱（39℃以上の熱が1～3日続く）
- ・のどの強い痛み、のどの発疹・水疱
- ・飲食を受けつけずに、「脱水」になることも
- ・高熱から、「熱性けいれん」を起こすことも



かかってしまった時の対処法

- ・刺激のあるものは避けて、のどごしの良い冷たい飲みものを与えましょう
- ・かまずに飲みこめる、刺激の少ない食べものを与えましょう

感染を拡大させないため、対策しましょう

ヘルパンギーナは、くしゃみなどの際に出る飛沫によって感染する「飛沫感染」と、舐めて唾液や鼻水がついたおもちゃの貸し借りなど、手が触れることで感染する「接触感染」が主な感染経路です。また、回復後も口（呼吸器）から1～2週間、便から2～4週間にわたってウイルスが排出されるので、おむつなどの交換後に汚染された手指を介して感染が広がります。**しっかり手洗い・消毒し、感染をストップさせましょう！**